

2008年3月期 中間決算説明会



HOWA



2007年11月22日

「光と電波」情報通信・デジタル家電を支える
昭和真空

対前期比較損益(連結)



中間

(単位:百万円)

	当中間期実績	前年実績	増減
受注高	6,304	4,712	1,592
売上高	4,909	5,647	△738
営業利益	84	417	△333
経常利益	48	390	△342
当期純利益	5	192	△187

対前期比較損益(非連結)



中間

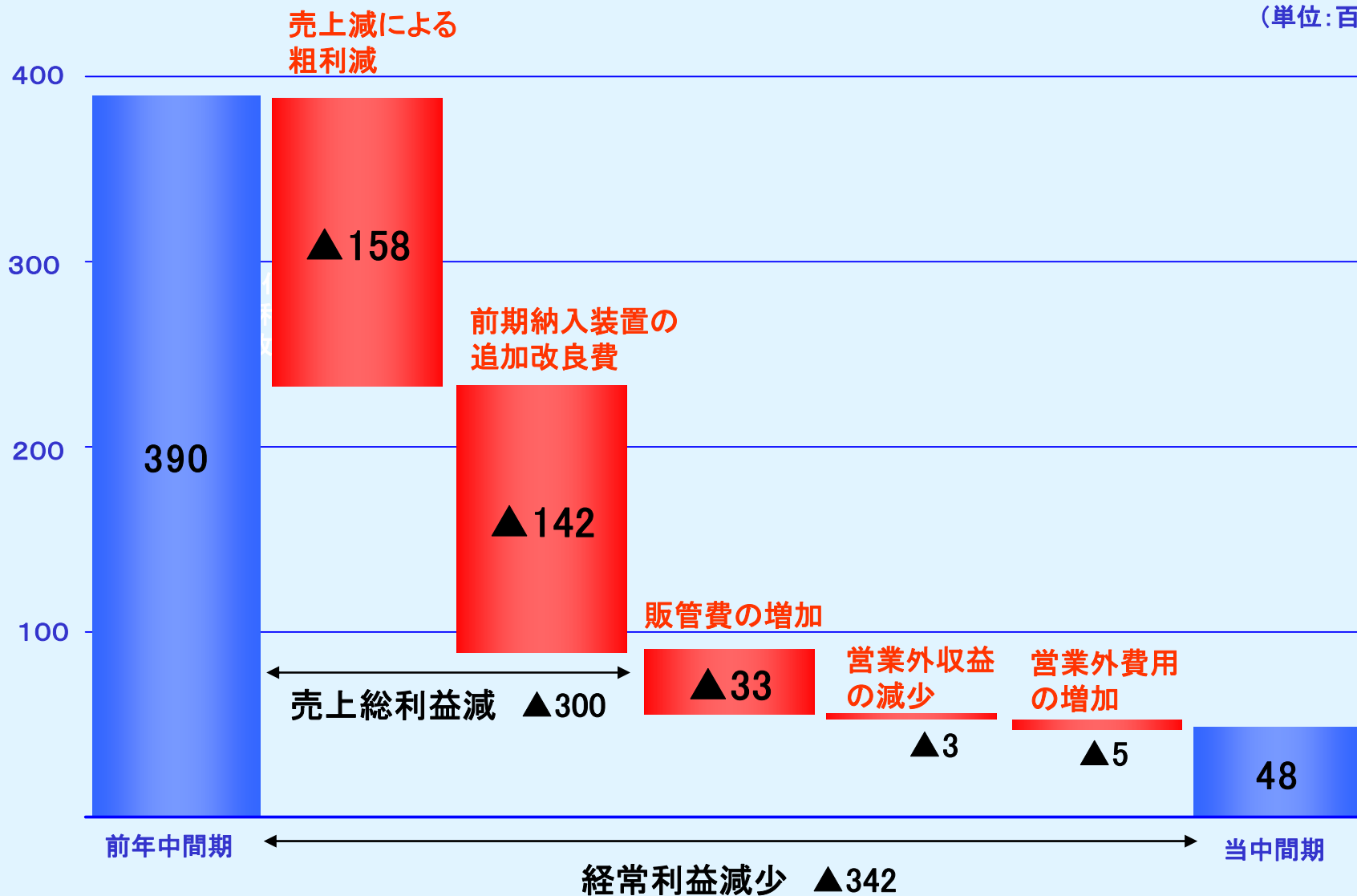
(単位:百万円)

	当中間期実績	前年実績	増減
受注高	6,181	4,679	1,502
売上高	4,786	5,614	△828
営業利益	89	418	△329
経常利益	62	396	△334
当期純利益	23	199	△176

対前年同期比経常利益差異分析(連結)



(単位:百万円)



固定費の推移(非連結)



(単位: 百万円)

	07/3中間期	08/3中間期	07/3中間期比 増減額
売上高	5,614	4,786	▲828
製造原価内の労務費+経費 +販売費一般管理費	1,529	1,561	32
人件費	872	914	42
広告宣伝費	37	29	▲8
旅費交通費	93	93	0
交際費	10	7	▲3
賃借料	34	29	▲5
支払手数料	129	128	▲1
減価償却費	118	92	▲26
事務用品費	18	21	3
電力電灯費	33	33	0
その他	178	212	34

B/S分析(連結)



(単位:百万円)

	07/3期	08/3期中間	増減額	主な増減要因
資産合計	13,106	13,615	509	
流動資産合計	7,394	7,909	515	現預金343、受取手形及び売掛金▲531 仕掛品692
固定資産合計	5,712	5,706	▲6	
負債合計	5,397	6,213	816	
流動負債	3,753	4,651	898	支払手形及び買掛金1,178 未払法人税等▲197
固定負債	1,644	1,561	▲83	長期借入金▲73
純資産合計	7,708	7,402	▲306	

	07/3期	08/3期中間	08/3期計画
設備投資額(有形固定資産)	34	43	137
減価償却費	233	92	199
期末従業員数(人)	238	240	

キャッシュフロー分析(連結)



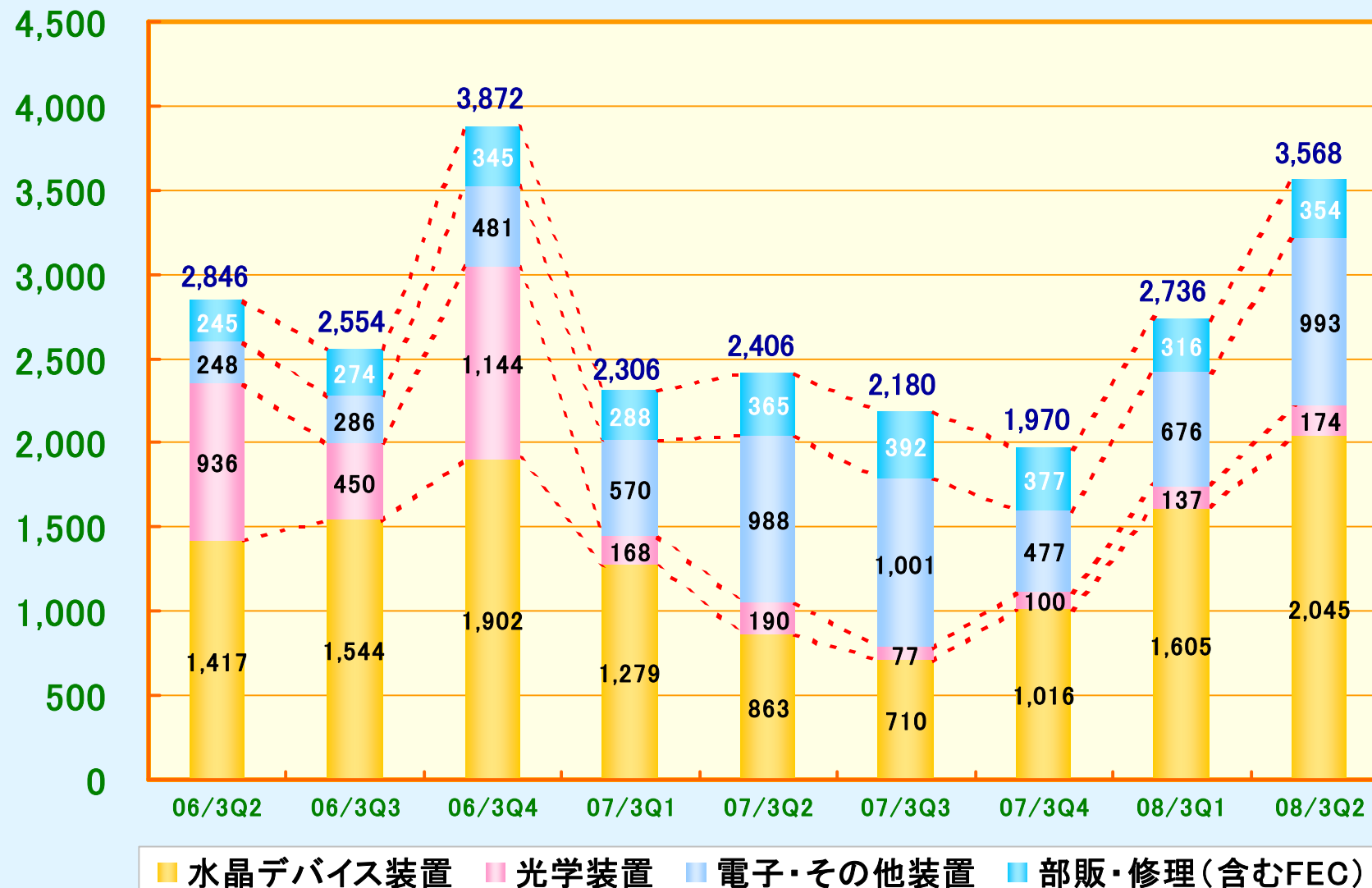
(単位:百万円)

	07年3月期中間	08年3月期中間	主な要因
営業活動によるキャッシュフロー	326	824	棚卸資産の増加額 ▲641 仕入債務の増加額 1,175 売上債権の減少額 454
投資活動によるキャッシュフロー	▲173	▲91	有形固定資産の取得による支出 ▲86
財務活動によるキャッシュフロー	▲514	▲402	自己株式取得による支出 ▲259 長期借入金返済 ▲73 配当金の支払 ▲77
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲1	10	
現金及び現金同等物の増減額	▲364	340	
現金及び現金同等物の期首残高	2,229	2,088	
現金及び現金同等物の期末残高	1,864	2,429	

受注高部門別推移(四半期)(連結)



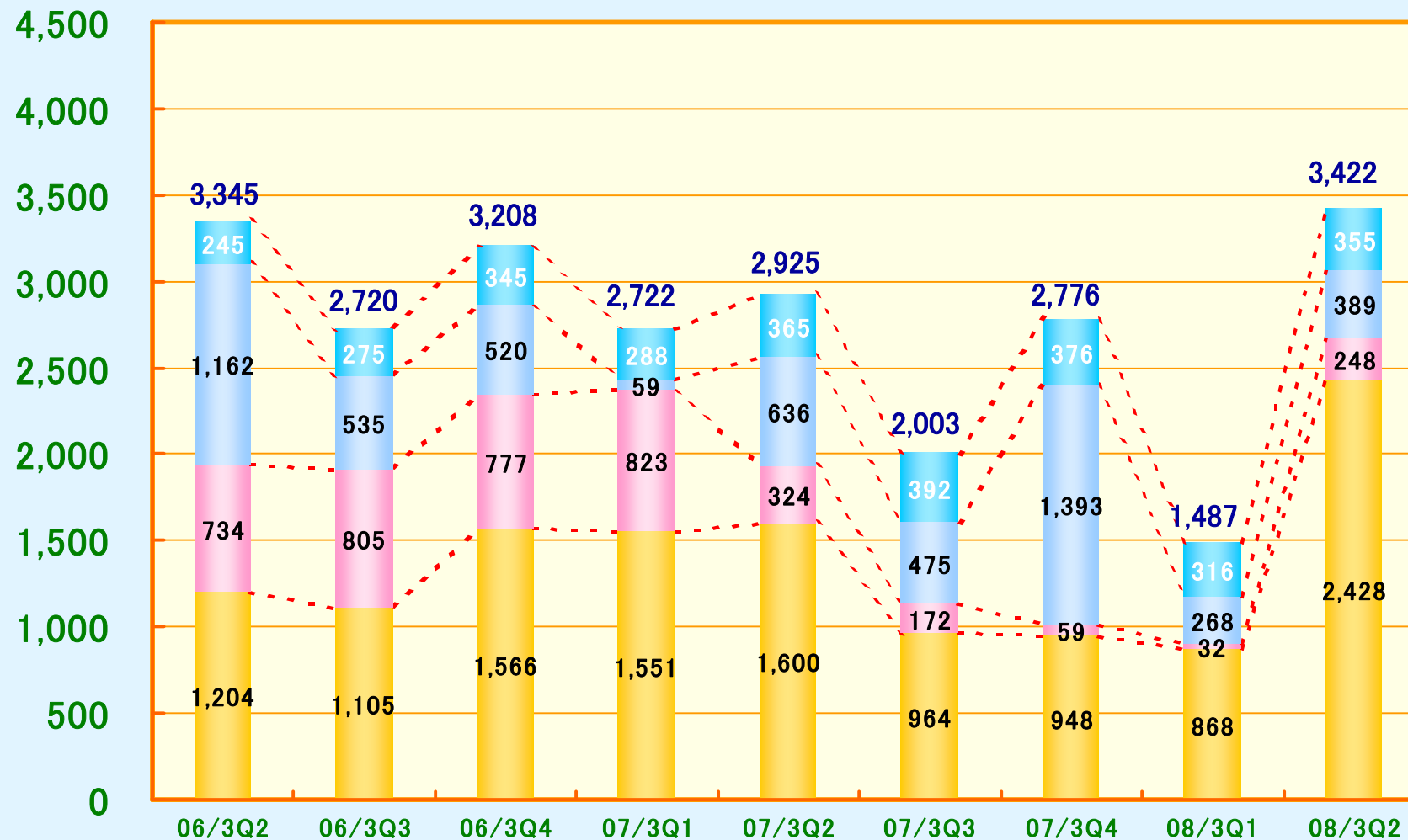
(単位:百万円)



売上高部門別推移(四半期)(連結)



(単位:百万円)

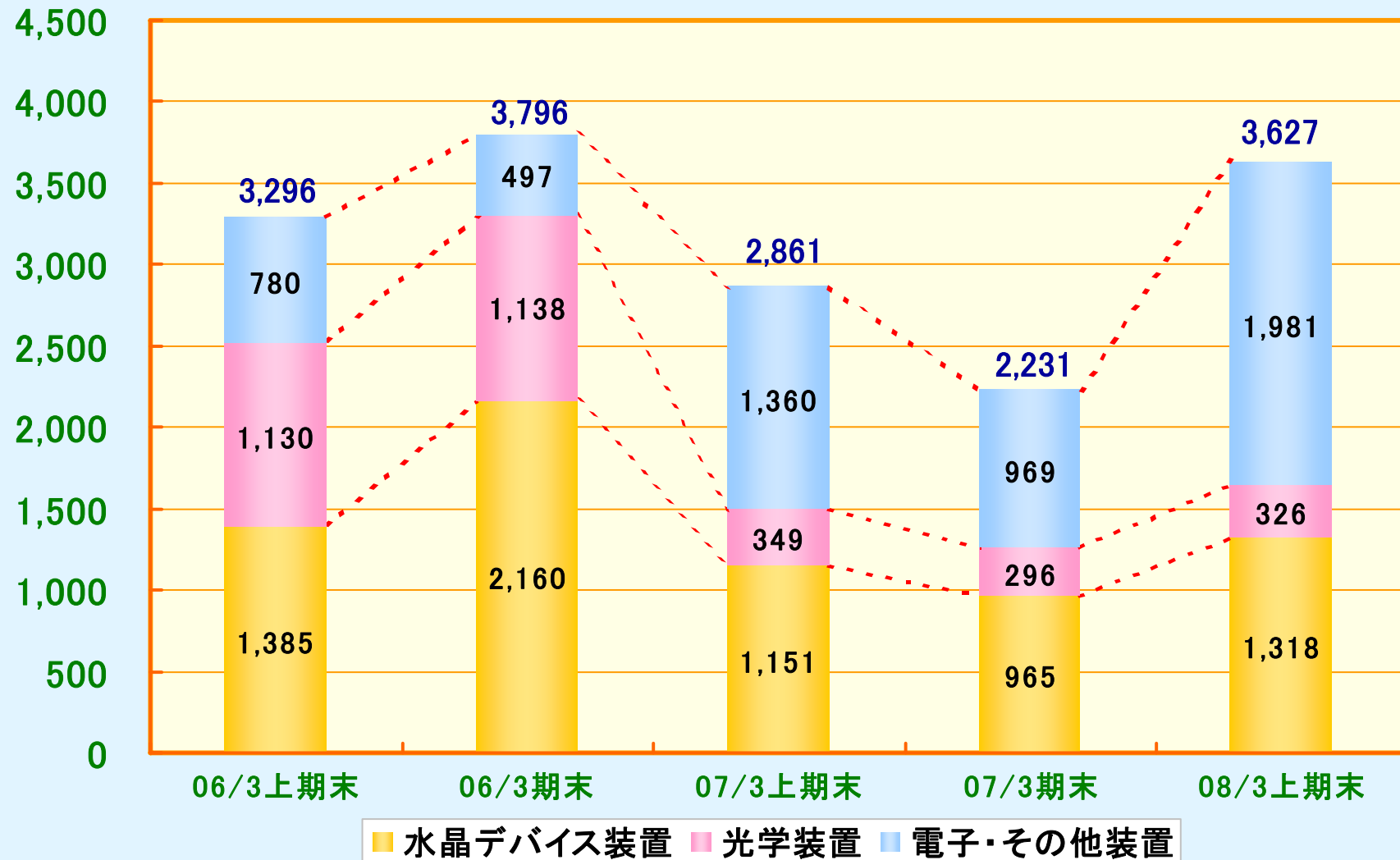


■ 水晶デバイス装置 ■ 光学装置 ■ 電子・その他装置 ■ 部販・修理(含むFEC)

受注残部門別推移(連結)



(単位:百万円)

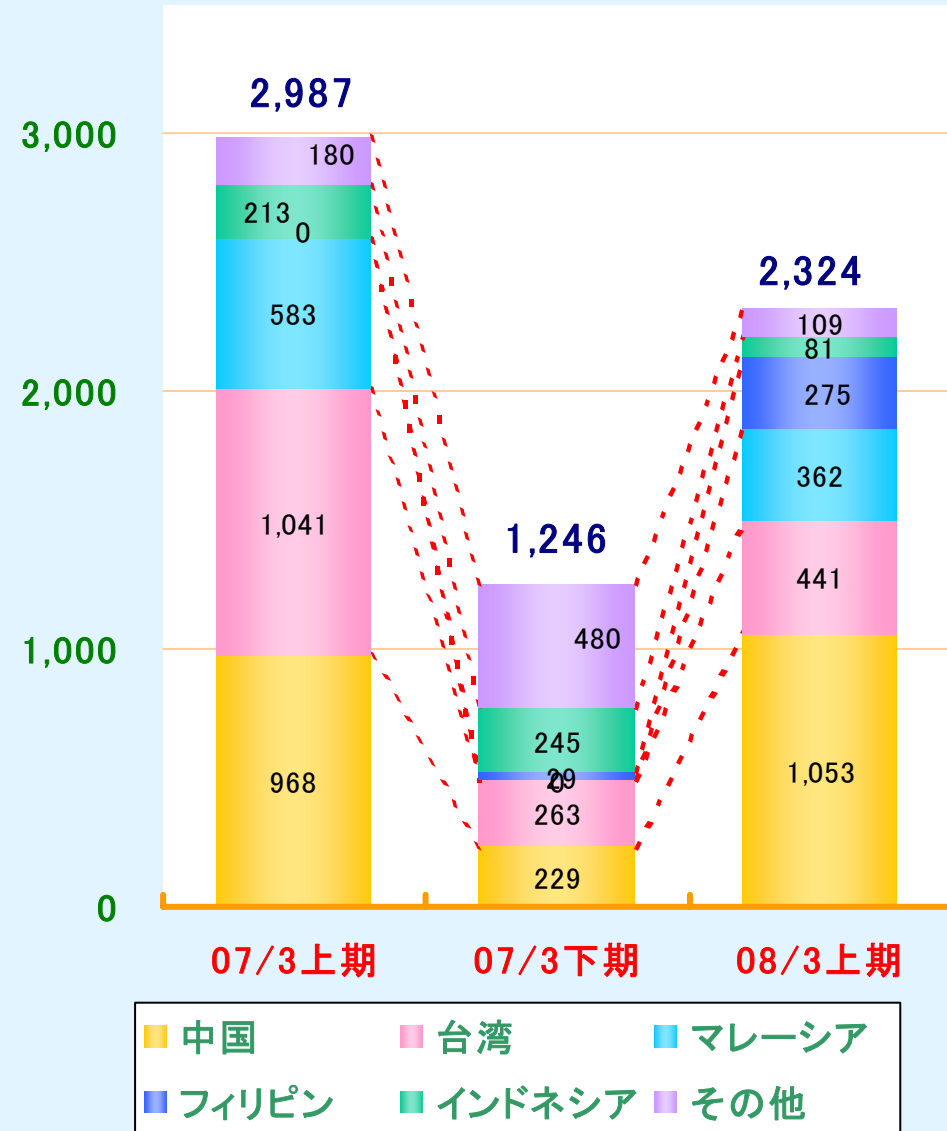


輸出先国別売上高推移(連結)



(単位: 百万円)

	07/3 上期	07/3 下期	08/3 上期
中国	968	229	1,053
台湾	1,041	263	441
マレーシア	583	0	362
フィリピン	0	29	275
インドネシア	213	245	81
その他	180	480	109
合計	2,987	1,246	2,324
輸出割合	52.9%	26.1%	47.3%



業績の見通しおよび今後の戦略



2008年3月期通期計画



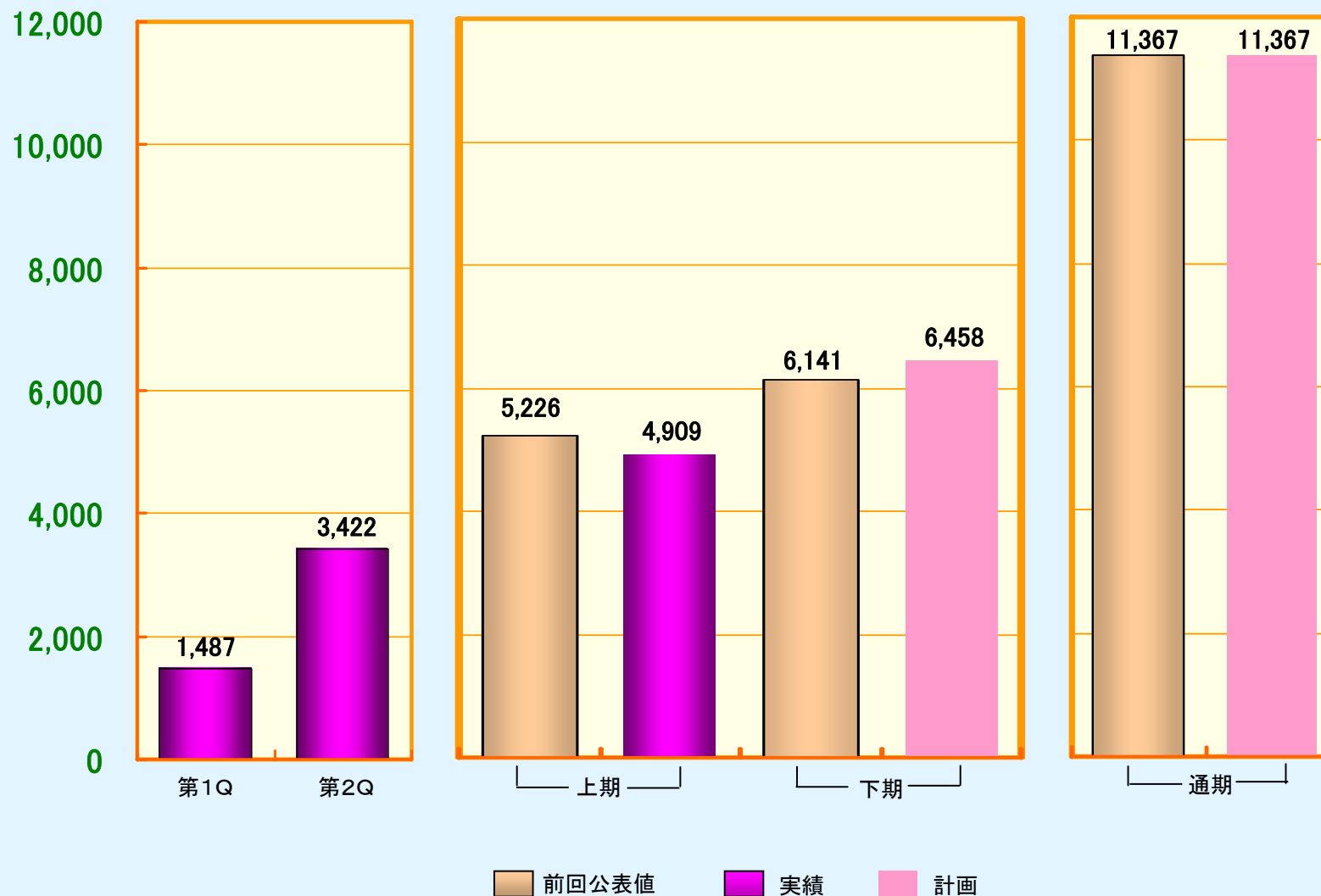
(単位: 百万円)

	連結			非連結		
	上期実績	下期計画	通期計画	上期実績	下期計画	通期計画
受注高	6,304	5,519	11,823	6,181	5,298	11,479
売上高	4,909	6,458	11,367	4,786	6,298	11,084
経常利益	48	389	437	62	361	423
当期純利益	5	229	234	23	207	230

売上の上期実績と下期計画(連結)



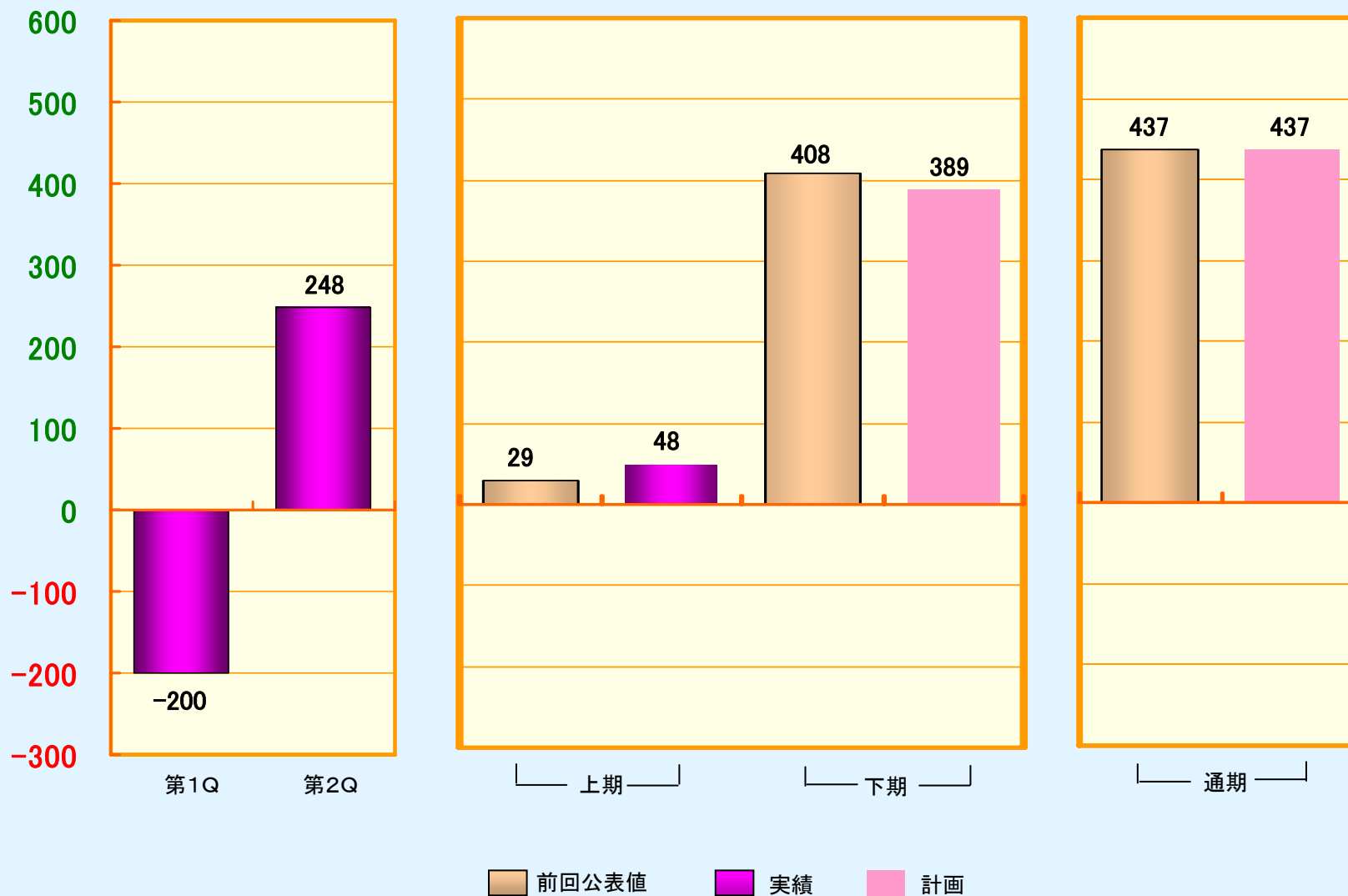
(単位:百万円)



経常利益の上期実績と下期計画(連結)



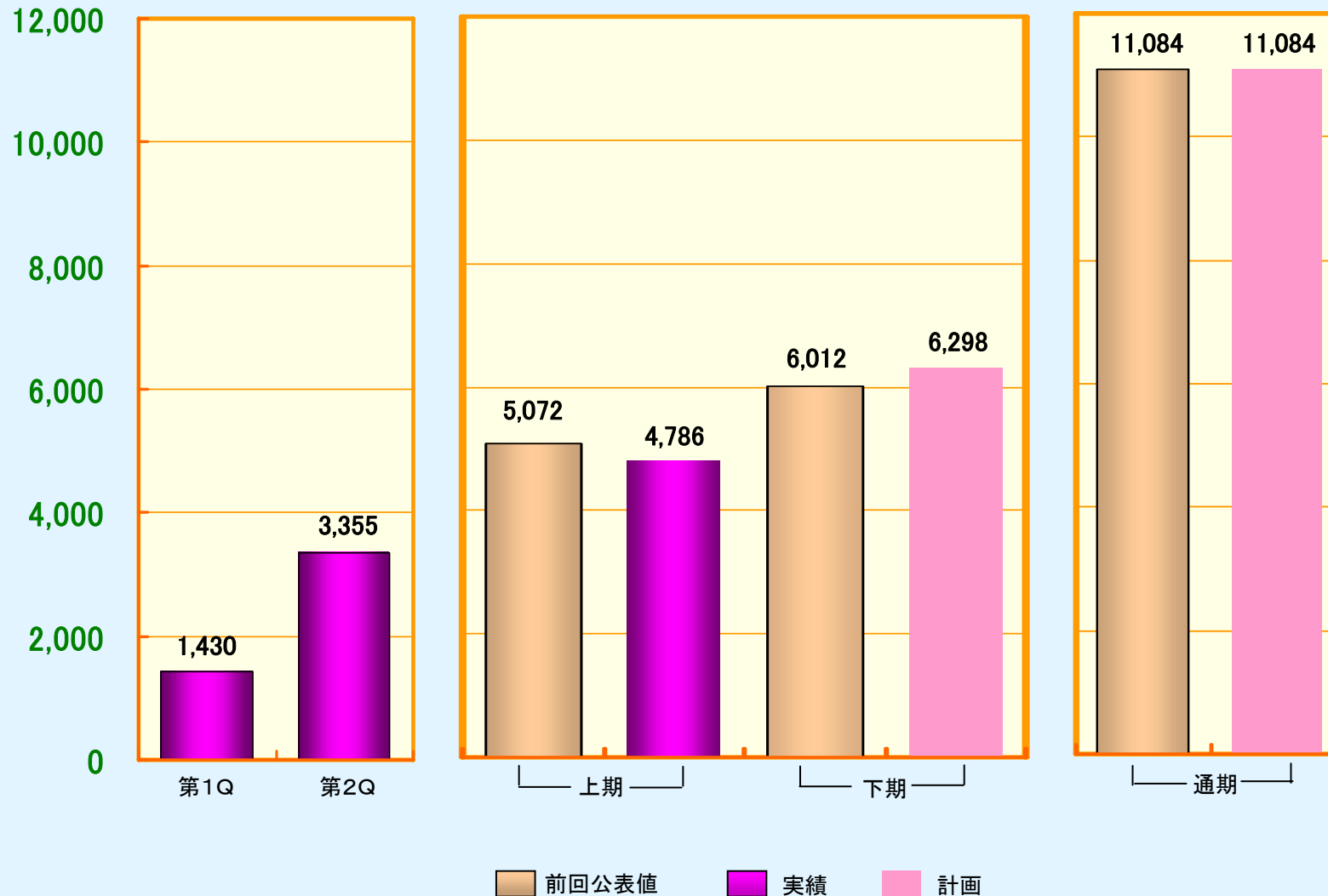
(単位:百万円)



売上の上期実績と下期計画(非連結)



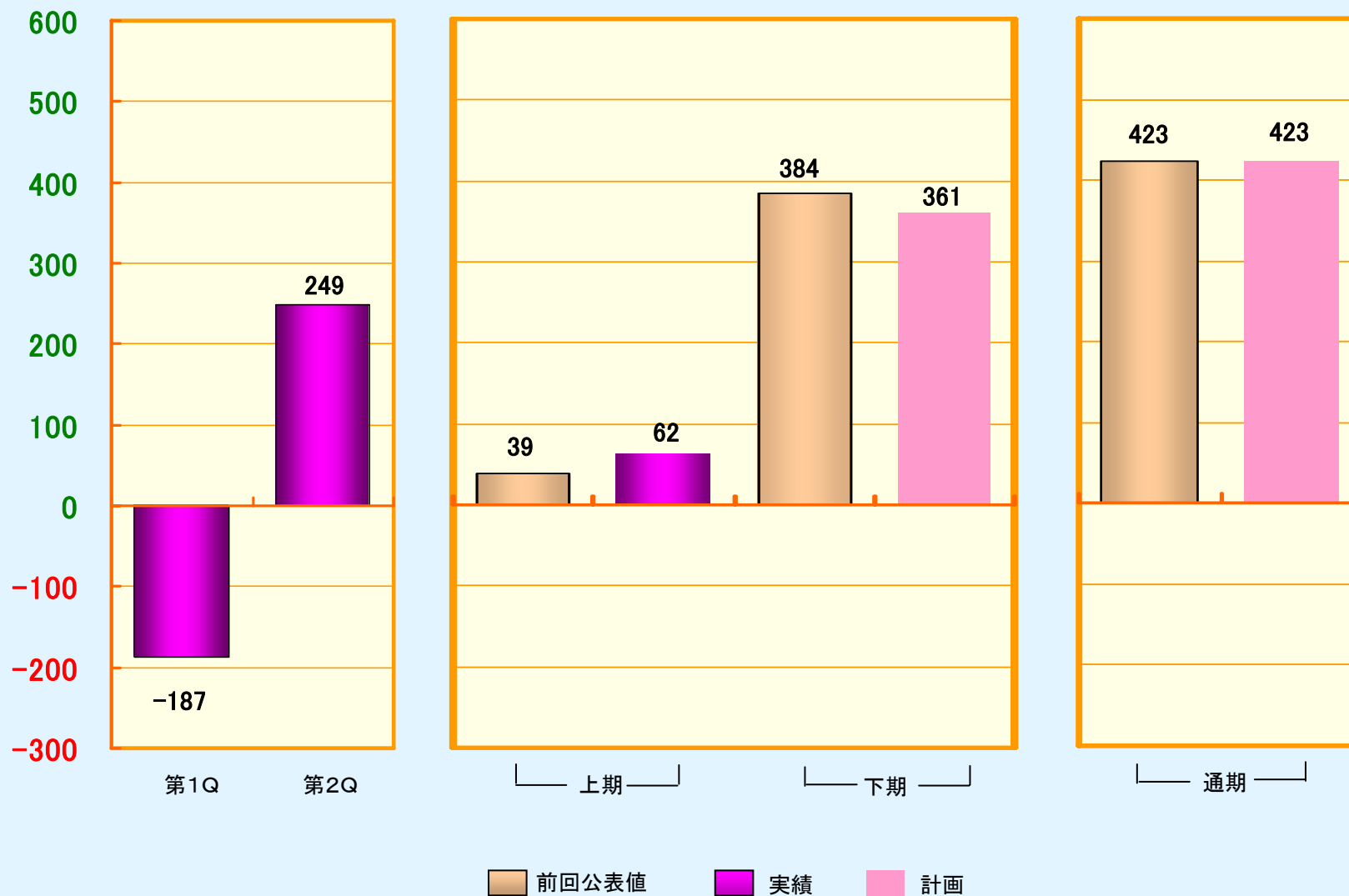
(単位:百万円)



経常利益の上期実績と下期計画(非連結)



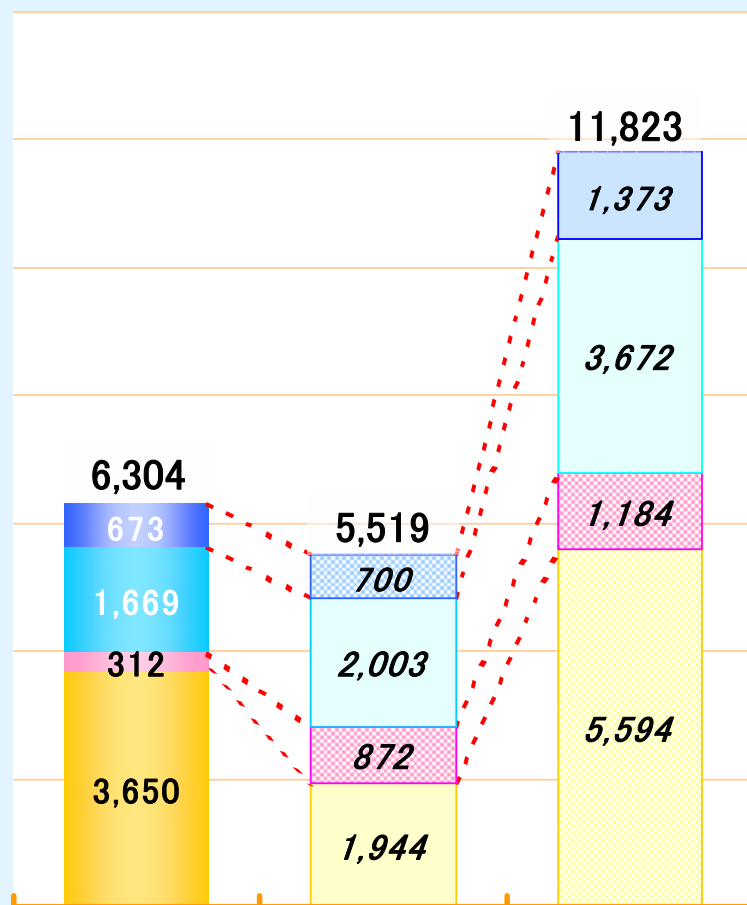
(単位:百万円)



部門別受注・売上予測(連結)

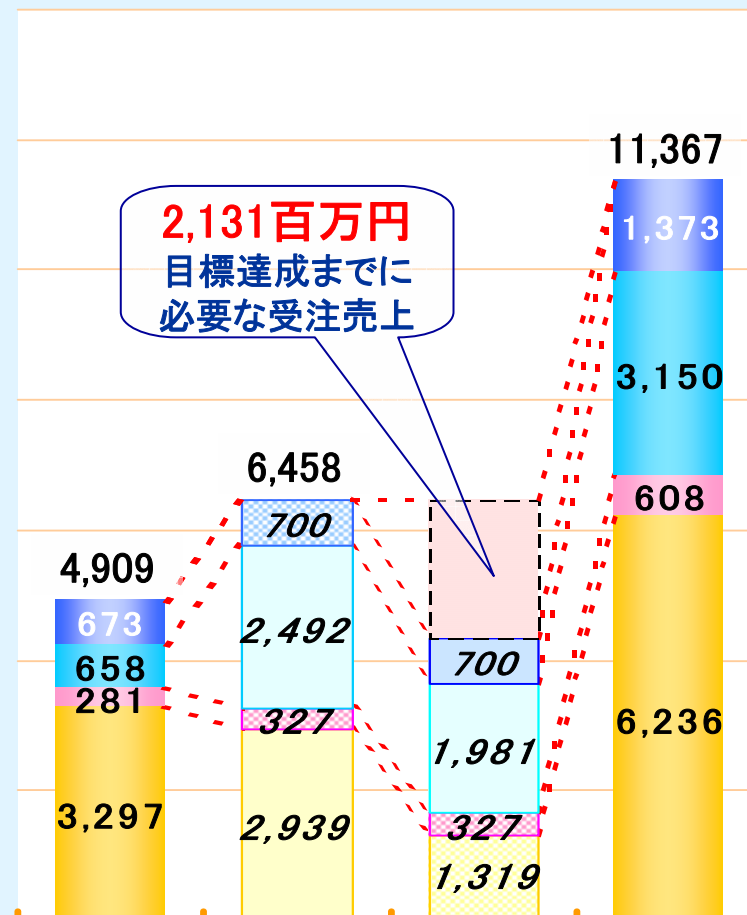


受注



(百万円)
14,000

売上



上期

下期計画

通期計画

上期

下期計画

受注済

通期計画

■ 水晶 ■ 光学 ■ 電子・その他 ■ 部販・修理

当社をとりまく事業環境



1. 世界での携帯電話販売台数は11億台
2. 水晶デバイス市場の生産は拡大傾向
3. デジタルカメラの生産が拡大
4. リアプロジェクションTVの市場縮小

当社の対応と戦略



1. 次期戦略装置の開発と拡販

2. 中国での部品の調達、装置の生産

3. 経営改革の推進

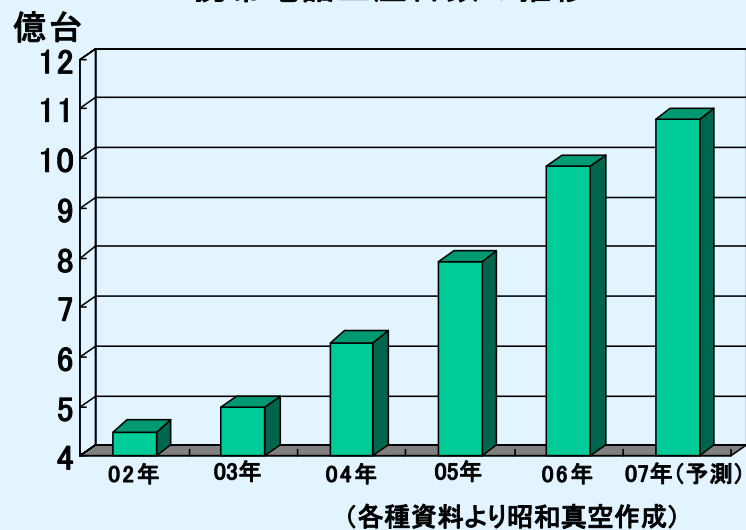
4. コスト管理の徹底

水晶デバイス装置部門の動向と対応

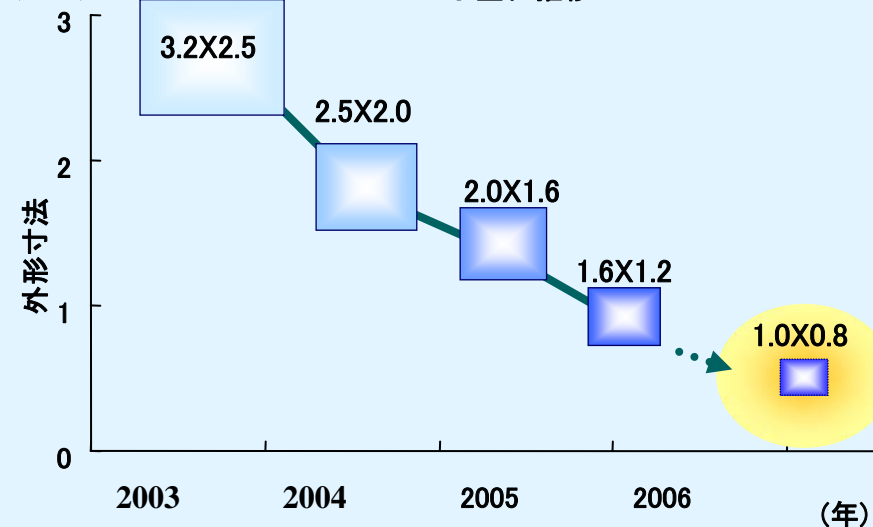


- 携帯電話用・自動車用デバイスの需要拡大
- 水晶デバイスの軽薄極小化が加速
- 台湾系デバイスメーカーの中国進出
- 超・軽薄極小に対応した装置の市場投入及び拡販

携帯電話生産台数の推移



TCXOの小型化推移

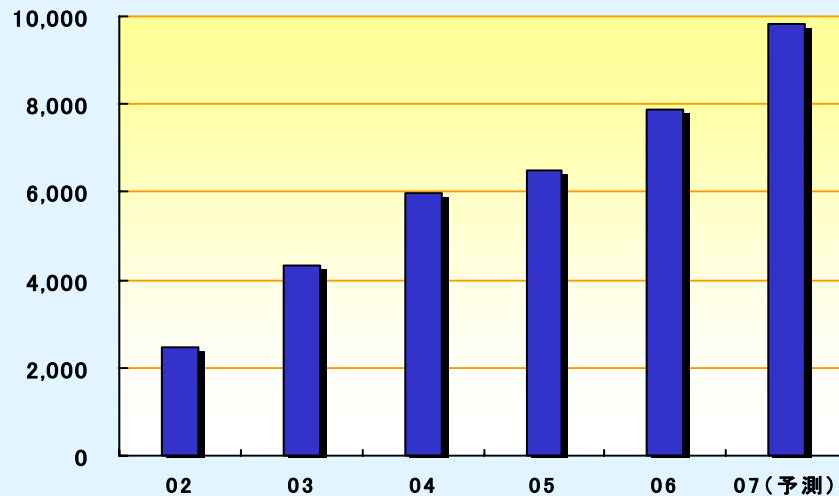


光学装置部門の動向と対応



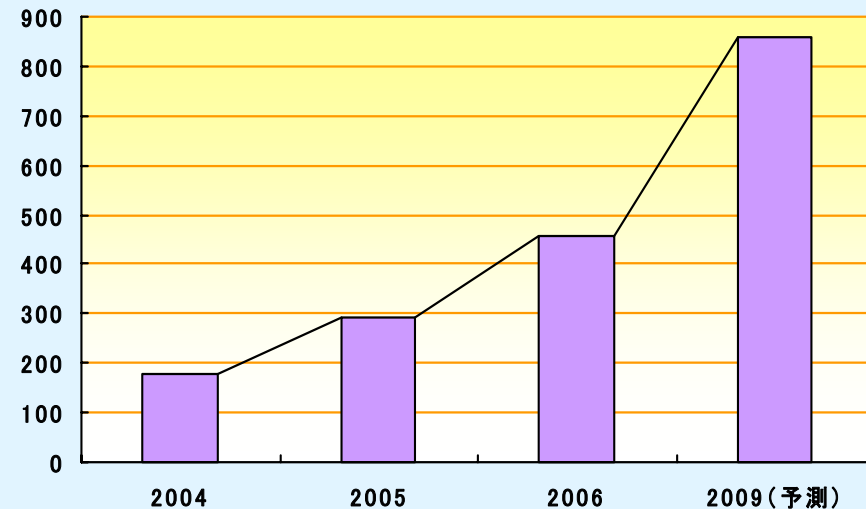
- デジタル家電の需要が回復。設備投資も回復。
- 海外市場におけるカメラ付携帯電話の需要拡大。
- プラスチック基板への成膜装置及び成膜ソフトの開発。
- 新型装置の市場投入及び拡販。

(万台) デジタルカメラの世界出荷見通し



(カメラ映像工業会資料を基に作成)

(百万台) 世界のカメラ付携帯電話の出荷台数

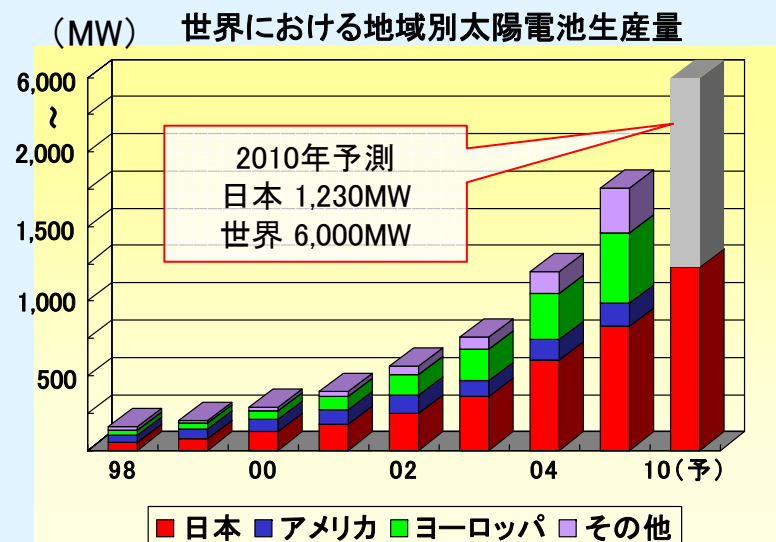
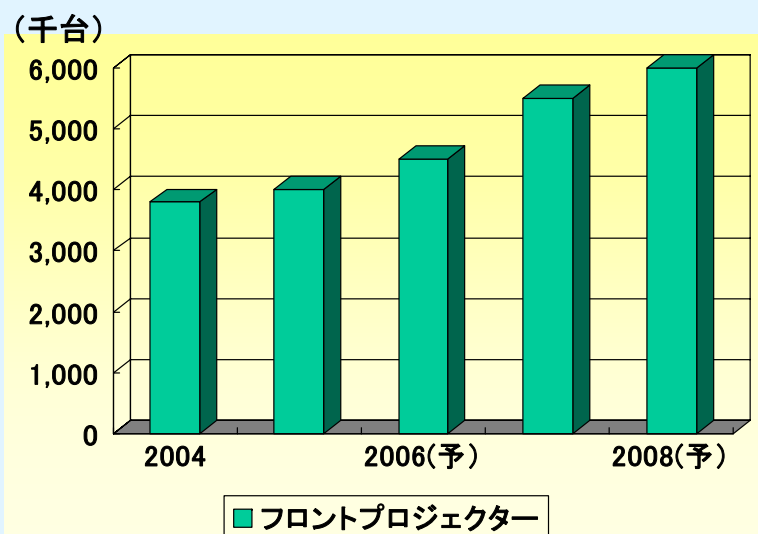


(各種資料より昭和真空作成)

電子・その他装置部門の動向と対応



- 携帯電話・自動車関連のデバイス生産が拡大中。
- 太陽光発電向けデバイス生産用装置需要の活発化。
- 医療関連向けデバイスの生産も活発化。
- プロトタイプ装置の積極的受注。

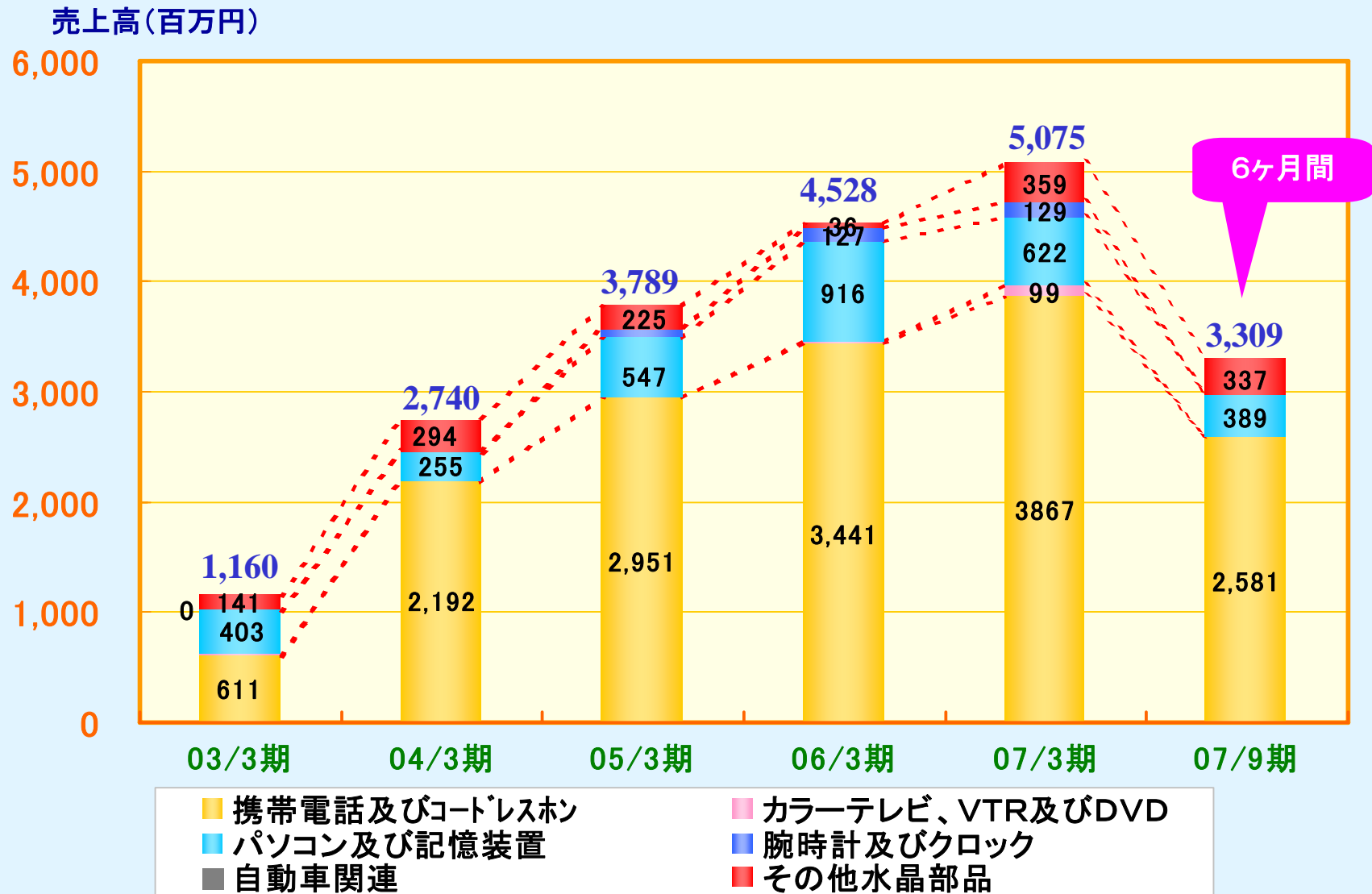


(各種資料より昭和真空作成)

**当社装置により生産される製品の
市場別割合（装置売上のみ）**

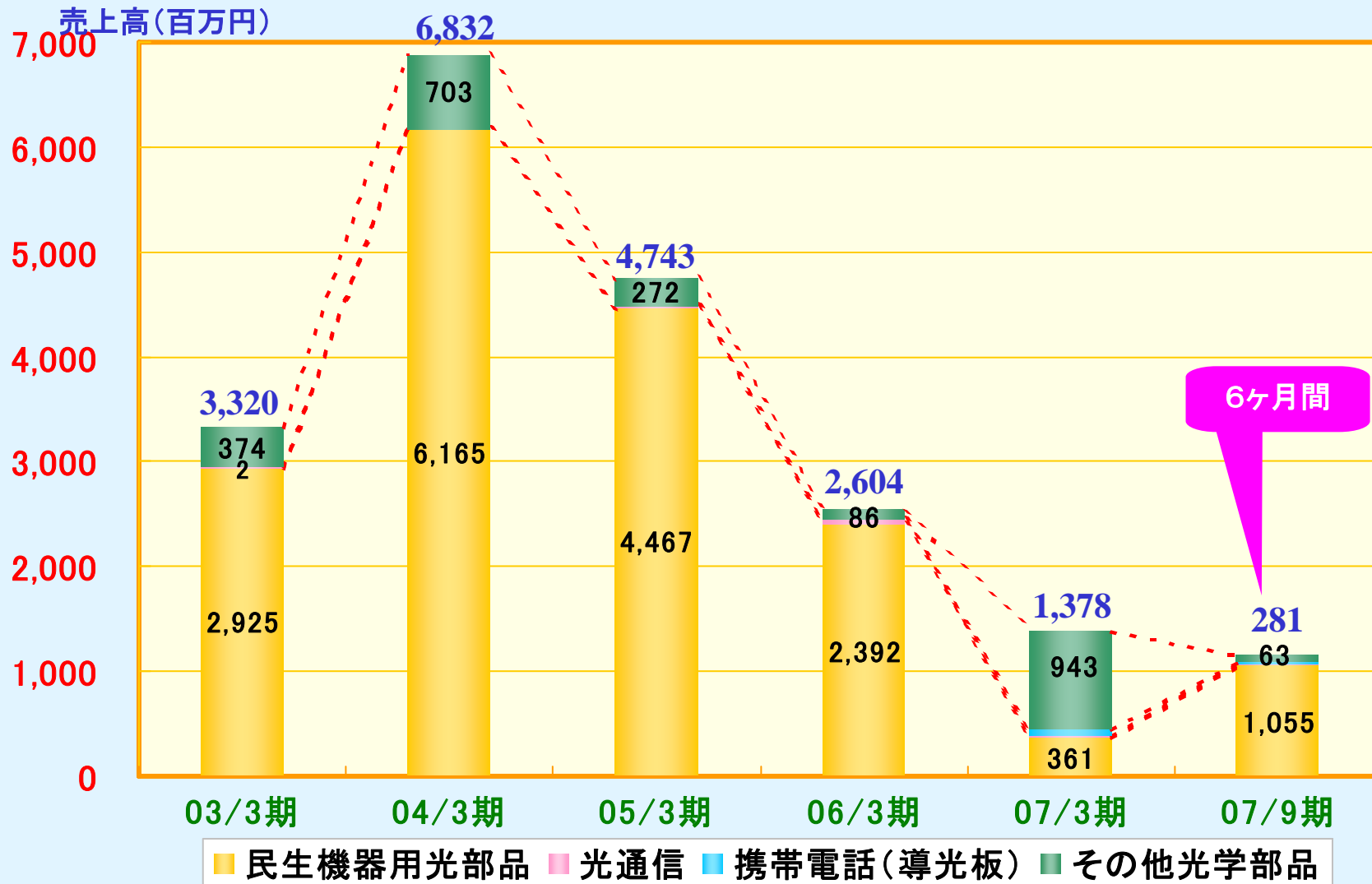


水晶部門の市場別割合推移(単体)



(注:昭和真空調べ)

光学部門の市場別割合推移(単体)

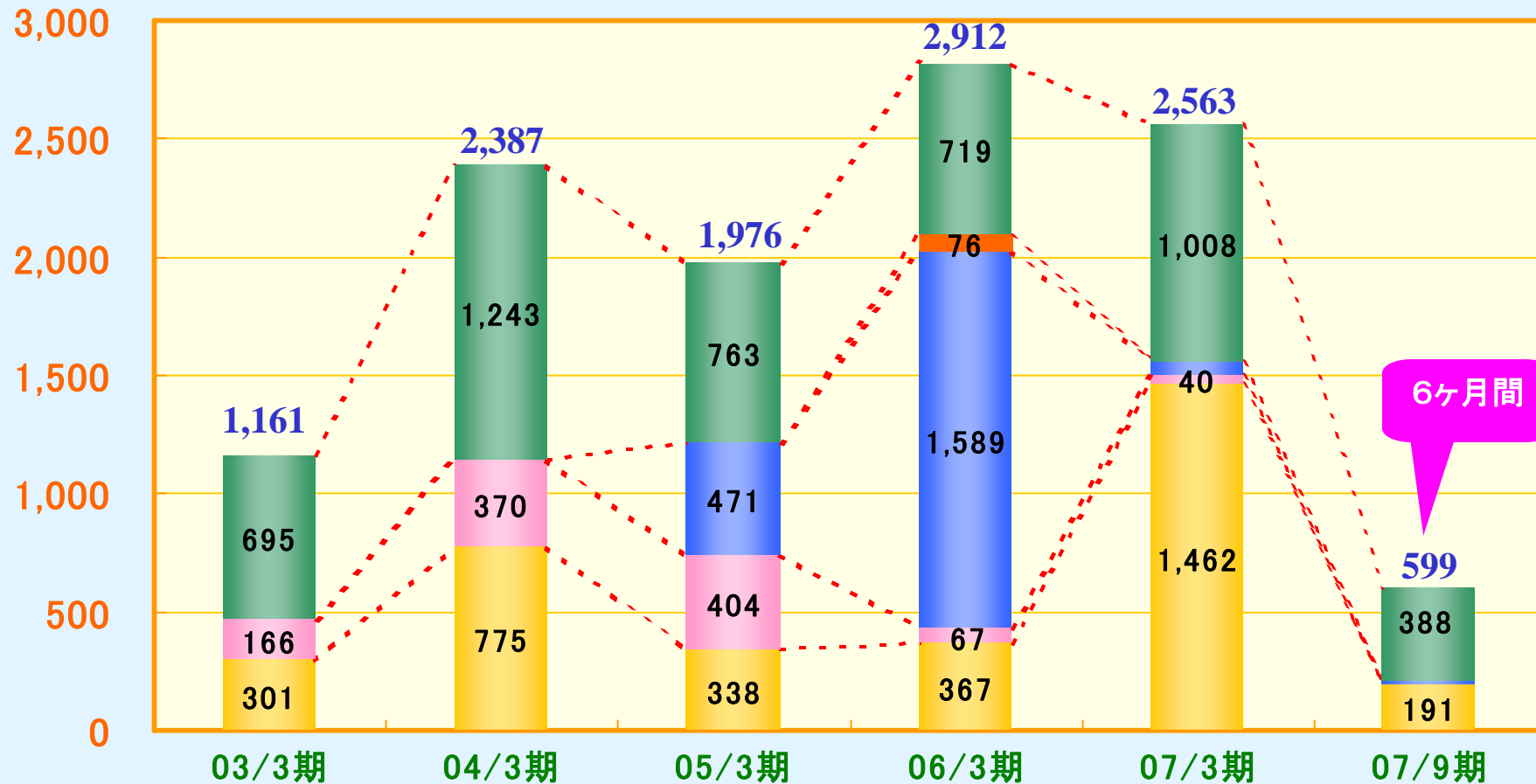


(注:昭和真空調べ)

電子・その他部門の市場別割合推移(単位)



売上高(百万円)



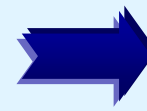
- 携帯電話(SAWフィルタなど)
- パソコン(液晶など)
- 光通信
- リアプロジェクション
- 有機EL
- その他(装飾、太陽光発電など)

(注:昭和真空調べ)

当社のグループ企業



1. 株式会社エフ・イー・シー



非接触駆動伝達ユニット
の生産・販売

2. 株式会社SPT



光学薄膜の研究開発

3. 昭和真空機械(上海)有限公司



中国製の真空装置の
生産

4. 昭和真空機械貿易(上海)
有限公司



アフターマーケットでの部
品等の販売



今日はありがとうございました。